

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日
上場取引所 東

上場会社名 Mipox株式会社
 コード番号 5381 URL <http://www.mipox.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 有田裕一郎 (TEL) 03-6911-2300
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,478	△6.4	127	—	30	—	19	—
2020年3月期第2四半期	3,716	△2.3	△92	—	△102	—	△137	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 77百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 △246百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	1.69	—
2020年3月期第2四半期	△11.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,091	4,211	41.7
2020年3月期	11,033	4,107	37.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 4,211百万円 2020年3月期 4,107百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期(予想)期末の配当金につきましては未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,600	3.6	150	—	110	—	70	—	5.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	12,081,920株	2020年3月期	12,081,920株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	212,426株	2020年3月期	281,706株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	11,829,903株	2020年3月期2Q	11,807,338株

※自己株式数は、信託口が所有する当社株式 2020年3月期 92,600株、2021年3月期2Q 23,300株を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費や企業活動が制限されるなど厳しい状況で推移しております。緊急事態宣言解除後は段階的な経済活動の再開により緩やかな改善傾向にあるものの、企業の業況判断は未だ厳しく、設備投資はおおむね横ばい、輸出・生産は減少しており、依然として厳しい状況にあります。

一方、自動車の市場停滞の影響を受けたものの、半導体市場は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのテレワークやリモート会議等に対するシステム需要に伴うデータセンター及びPC向けの需要増加により、ハードディスク、光ファイバーともに市況は堅調に推移したことに加え、新型コロナウイルス感染症拡大や米中貿易摩擦の激化に対する懸念から在庫積み上げの動きが継続しています。

今後の景気の先行きについては、国内の動向の他、米国をはじめとする世界経済の動向や米中通商問題、金融資本市場の変動可能性等も合わせて留意する必要があります。

当社グループは、経営基本方針である「エンジニアリングアプローチによる製品事業の付加価値向上」「受託事業からエンジニアリングサービス事業への転換」「早い変化と多様性に対応できる経営基盤の整備」のもと、当社グループの強みであり基盤である「塗る・切る・磨く」の技術で、お客様の成功のための付加価値を目指す各種取り組みを進めてまいりました。

当社を取り巻く環境は、当第1四半期では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、お客様である各国各地域の自動車メーカー工場や電子部品工場等で事業を停止し、休業状態となっている企業があるなど総じて厳しい状況となっておりましたが、当第2四半期に入り中国では早期に経済活動を再開し、続いて米国や欧州なども経済活動再開に向け動き始めたことで、当社の売上も各地域において回復基調の兆しが見られました。

このような回復基調を継続させるため、期初に掲げた構造改革の更なる深掘りを進め、営業拠点のホームオフィス化等による経費の削減、収益改善を図るとともにお客様との情報共有による精緻な生産調整、設備投資計画の見直し、本社や国内外グループのテレワークの環境整備等による業務の効率化を図ることで、引き続き間接部門を含めた生産性の向上を実現してまいります。

このような中、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は34億78百万円(前年同期比6.4%減)、営業利益は1億27百万円(前年同期は営業損失92百万円)、経常利益は30百万円(前年同期は経常損失1億2百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は19百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億37百万円)を計上いたしました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

・製品事業

製品事業の売上高は30億95百万円(前年同期比9.5%減)、セグメント利益は1億66百万円(前年同期比421.7%増)となりました。日本研紙製品の売上が減少した一方で、光ファイバー及びハードディスク関連市場の売上が増加し、相対的に利益率の高い製品の売上構成が高まったこと等により減収増益となりました。

・受託事業

受託事業の売上高は3億82百万円(前年同期比30.0%増)、セグメント損失は39百万円(前年同期は1億24百万円のセグメント損失)となりました。半導体関連の受託研磨の需要増が主要因で売上が増加したことに加え、製品事業と受託事業の両事業に係る固定費の削減等により増収損失の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は100億91百万円となり、前連結会計年度末に比べて9億42百万円減少いたしました。主な内容は、現金及び預金の減少9億82百万円等であります。

(負債)

負債は58億79百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億46百万円減少いたしました。主な内容は、支払手形及び買掛金の減少2億78百万円、未払金の減少1億5百万円、1年内償還予定の社債の減少39百万円、関係会社整理損失引当金の減少1億円、社債の減少80百万円、長期借入金の減少3億12百万円等であります。

(純資産)

純資産は42億11百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億3百万円増加いたしました。主な内容は、親会社株主に帰属する四半期純利益19百万円、為替換算調整勘定の増加58百万円等であります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、41.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末から9億82百万円減少し、15億97百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により、資金は5億28百万円の減少（前年同期は1億65百万円の増加）となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純利益27百万円、減価償却費1億67百万円、関係会社整理損失引当金の減少1億1百万円、売上債権の増加による減少67百万円、未収入金の増加による減少34百万円、仕入債務の減少2億63百万円、未払金の減少1億50百万円、法人税等の支払額71百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により、資金は1億36百万円の減少（前年同期は79百万円の減少）となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出1億31百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により、資金は3億9百万円の減少（前年同期は9億9百万円の減少）となりました。主な内容は、短期借入金の純増額2億円、長期借入れによる収入1億円、長期借入金の返済による支出4億40百万円、社債の償還による支出1億19百万円、リース債務の返済による支出48百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月26日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,737,370	1,754,848
受取手形及び売掛金	1,639,715	1,723,579
電子記録債権	170,719	161,994
商品及び製品	628,984	687,469
仕掛品	1,313,961	1,261,420
原材料及び貯蔵品	395,802	400,843
その他	275,116	331,506
貸倒引当金	△3,962	△3,908
流動資産合計	7,157,707	6,317,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,845,067	4,873,031
機械装置及び運搬具	2,992,833	2,970,840
工具、器具及び備品	366,321	365,635
土地	1,084,328	1,086,216
リース資産	722,572	740,157
建設仮勘定	66,412	150,848
減価償却累計額	△6,739,972	△6,833,590
有形固定資産合計	3,337,563	3,353,140
無形固定資産		
ソフトウェア	120,112	105,168
電話加入権	377	377
無形固定資産合計	120,490	105,546
投資その他の資産		
投資有価証券	10,000	10,000
退職給付に係る資産	295,568	188,498
繰延税金資産	4,419	3,617
その他	108,968	113,451
貸倒引当金	△819	△819
投資その他の資産合計	418,136	314,747
固定資産合計	3,876,190	3,773,434
資産合計	11,033,897	10,091,188

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	774,631	496,007
短期借入金	400,000	600,000
1年内償還予定の社債	219,200	180,000
1年内返済予定の長期借入金	871,918	847,205
リース債務	91,921	90,668
未払金	498,597	393,415
未払法人税等	85,131	63,337
賞与引当金	92,712	80,107
株式給付引当金	40,166	-
関係会社整理損失引当金	129,001	28,958
その他	407,254	362,770
流動負債合計	3,610,535	3,142,470
固定負債		
社債	302,500	222,500
長期借入金	2,251,332	1,938,892
リース債務	338,431	316,427
繰延税金負債	284,718	245,260
退職給付に係る負債	124,581	-
その他	14,313	14,359
固定負債合計	3,315,878	2,737,440
負債合計	6,926,413	5,879,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,898	2,365,898
資本剰余金	1,912,110	1,912,110
利益剰余金	68,007	87,947
自己株式	△129,910	△104,079
株主資本合計	4,216,105	4,261,876
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△108,621	△50,598
その他の包括利益累計額合計	△108,621	△50,598
純資産合計	4,107,484	4,211,278
負債純資産合計	11,033,897	10,091,188

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	3,716,899	3,478,322
売上原価	2,568,564	2,210,496
売上総利益	1,148,334	1,267,826
販売費及び一般管理費	1,240,463	1,140,618
営業利益又は営業損失(△)	△92,128	127,208
営業外収益		
受取利息	3,683	2,667
受取配当金	360	360
為替差益	733	-
移転補償金	2,720	-
雑収入	6,077	4,104
営業外収益合計	13,573	7,132
営業外費用		
支払利息	18,403	21,755
支払手数料	3,729	1,056
為替差損	-	79,362
支払保証料	1,743	1,160
その他	365	165
営業外費用合計	24,242	103,500
経常利益又は経常損失(△)	△102,797	30,840
特別利益		
固定資産売却益	-	249
特別利益合計	-	249
特別損失		
固定資産除却損	387	3,330
特別損失合計	387	3,330
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△103,184	27,759
法人税、住民税及び事業税	33,823	46,432
法人税等調整額	△7	△38,613
法人税等合計	33,815	7,819
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△137,000	19,939
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△137,000	19,939
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△109,612	58,023
その他の包括利益合計	△109,612	58,023
四半期包括利益	△246,612	77,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△246,612	77,963
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△103,184	27,759
減価償却費	162,520	167,284
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,601	△61
賞与引当金の増減額(△は減少)	△24,739	△12,779
株式給付引当金の増減額(△は減少)	11,000	△14,329
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△84	107,069
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,051	△124,581
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	-	△101,715
受取利息及び受取配当金	△4,043	△3,027
支払利息	18,403	21,755
支払手数料	3,729	1,056
固定資産売却損益(△は益)	-	△249
固定資産除却損	387	3,330
売上債権の増減額(△は増加)	△135,597	△67,790
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15,115	△6,474
未収入金の増減額(△は増加)	312,780	△34,937
仕入債務の増減額(△は減少)	126,974	△263,113
未払金の増減額(△は減少)	△148,631	△150,931
前受金の増減額(△は減少)	19,565	4,169
その他	△38,605	11,420
小計	187,810	△436,144
利息の受取額	4,043	3,027
収用補償金の受取額	9,644	-
利息の支払額	△19,072	△22,778
支払手数料の支払額	△3,729	△1,056
法人税等の支払額	△13,367	△71,086
営業活動によるキャッシュ・フロー	165,328	△528,037
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△44,996	△131,706
有形固定資産の売却による収入	-	6,050
有形固定資産の除却による支出	-	△1,976
無形固定資産の取得による支出	△31,458	△60
貸付けによる支出	-	△8,000
その他	△2,706	△1,029
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,161	△136,722
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200,000	200,000
長期借入れによる収入	-	100,000
長期借入金の返済による支出	△452,720	△440,830
社債の償還による支出	△121,600	△119,200
自己株式の取得による支出	△24	△6
リース債務の返済による支出	△18,354	△48,572
配当金の支払額	△117,015	△456
財務活動によるキャッシュ・フロー	△909,715	△309,065
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,975	△8,864
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△851,524	△982,690
現金及び現金同等物の期首残高	3,617,155	2,580,343
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,765,630	1,597,652

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益及び包括利 益計算書計上額
	製品事業	受託事業	合計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,422,689	294,210	3,716,899	3,716,899
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,422,689	294,210	3,716,899	3,716,899
セグメント利益又は損失(△)	31,972	△124,100	△92,128	△92,128

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益及び包括利 益計算書計上額
	製品事業	受託事業	合計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,095,992	382,330	3,478,322	3,478,322
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,095,992	382,330	3,478,322	3,478,322
セグメント利益又は損失(△)	166,785	△39,577	127,208	127,208

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。